



2018年11月6日

一般社団法人 日本救急医学会  
代表理事 横田 裕行 先生

日本医療研究開発機構(AMED)委託研究事業  
「大量出血症例に対する血液製剤の適正な使用のガイドライン作成に関する研究」  
研究開発代表者 宮田 茂樹  
(国立循環器病研究センター 臨床検査部長)

謹啓

深秋の候、貴学会におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

AMED 委託研究事業「大量出血症例に対する血液製剤の適正な使用のガイドライン作成に関する研究」研究班では、「大量出血症例に対する血液製剤の適正な使用のガイドライン（案）」を策定いたしました。本ガイドラインの目的、スコープ、ガイドライン策定に向けての作業の進め方などにつきましては、2016年10月7日に、すでに一度ご連絡をさせていただきました。また、その際に、ガイドライン（案）策定時には、外部評価のお願いをさせていただくとお伝えしておりました。

研究開発代表者である宮田の長期病気休暇により、ご連絡が遅くなり、大変申し訳ございませんが、ガイドライン（案）が完成いたしましたので、同封させていただきます。

本ガイドライン（案）は、現在、日本輸血・細胞治療学会のホームページ ([http://yuketsu.jstmct.or.jp/medical/public\\_comment/](http://yuketsu.jstmct.or.jp/medical/public_comment/)) でパブリックコメントを募集しております。  
(募集期間 2018年12月7日(金)まで)

そこで、恐れ入りますが、本ガイドラインのパブリックコメントを募集させていただいておりますことを、貴学会員に広くお知らせいただければ幸いです。また、貴学会員におかれましては、内容をご確認いただき、ご意見がございました場合には、上記ホームページに記載させていただいております E-mail address ( [tairyoun@jstmct.or.jp](mailto:tairyoun@jstmct.or.jp) ) に、ご意見をご送付いただければ幸甚に存じます。

本 AMED 研究班では、お寄せいただいた内容について討議し、修正を加えながら最終的なガイドラインとして確定し、公開させていただきたいと考えております。

何卒、ガイドライン策定に向けて、ご高配、ご指導いただけますようお願い申し上げます。

謹白